

決 算 の 概 要

一般会計

(決算規模)

平成29年度一般会計歳入歳出決算額（繰越事業費を含む）は、歳入236億8,599万2千円、歳出223億2,576万8千円となり、平成28年度に比べ歳入で46億491万9千円（16.3%）の減、歳出で49億985万7千円（18.0%）の減となりました。

(決算収支)

平成29年度一般会計の歳入歳出差引額は13億6,022万4千円で、このうち翌年度へ繰越すべき財源（繰越明許費繰越額）4億6,966万4千円を控除した実質収支額は、8億9,056万円となりました。

特別会計

特別会計の歳入歳出決算額は、次のとおりとなりました。

(単位：千円)

会 計 名	歳 入	歳 出	歳入歳出差引
国民健康保険特別会計	8,344,333	7,994,070	350,263
後期高齢者医療特別会計	446,970	446,169	801
介護保険特別会計	4,094,566	3,985,357	109,209
介護事業特別会計	2,742	2,302	440
公共下水道事業特別会計	1,689,397	1,596,716	92,681
農業集落排水事業特別会計	346,750	334,980	11,770
工業団地整備事業特別会計	1,775,231	1,775,231	0
土地区画整理事業特別会計	7,647	7,297	350
合 計	16,707,636	16,142,122	565,514

会計別決算総括表

(単位：千円、%)

会計別	区分	予算現額	決算額	予算額に対する 決算額の比較	予算額に対する 決算額の比率
一般会計	歳入	26,811,548	23,685,992	△3,125,556	88.3
	歳出	26,811,548	22,325,768	△4,485,780	83.3
	歳入歳出差引	—	1,360,224	繰越明許費繰越額	469,664
				翌年度純繰越額	890,560
国民健康保険 特別会計	歳入	8,250,096	8,344,333	94,237	101.1
	歳出	8,250,096	7,994,070	△256,026	96.9
	歳入歳出差引	—	350,263	翌年度純繰越額	350,263
後期高齢者 医療特別会計	歳入	450,897	446,970	△3,927	99.1
	歳出	450,897	446,169	△4,728	99.0
	歳入歳出差引	—	801	翌年度純繰越額	801
介護保険 特別会計	歳入	4,079,601	4,094,566	14,965	100.4
	歳出	4,079,601	3,985,357	△94,244	97.7
	歳入歳出差引	—	109,209	翌年度純繰越額	109,209
介護事業 特別会計	歳入	2,773	2,742	△31	98.9
	歳出	2,773	2,302	△471	83.0
	歳入歳出差引	—	440	翌年度純繰越額	440
公共下水道 事業特別会計	歳入	2,060,369	1,689,397	△370,972	82.0
	歳出	2,060,369	1,596,716	△463,653	77.5
	歳入歳出差引	—	92,681	繰越明許費繰越額	14,026
				翌年度純繰越額	78,655
農業集落排水 事業特別会計	歳入	345,145	346,750	1,605	100.5
	歳出	345,145	334,980	△10,165	97.1
	歳入歳出差引	—	11,770	翌年度純繰越額	11,770
工業団地整備 事業特別会計	歳入	2,459,633	1,775,231	△684,402	72.2
	歳出	2,459,633	1,775,231	△684,402	72.2
	歳入歳出差引	—	0	翌年度純繰越額	0
土地区画整理 事業特別会計	歳入	7,648	7,647	△1	99.9
	歳出	7,648	7,297	△351	95.4
	歳入歳出差引	—	350	翌年度純繰越額	350
合計	歳入	44,467,710	40,393,628	△4,074,082	90.8
	歳出	44,467,710	38,467,890	△5,999,820	86.5
	歳入歳出差引	—	1,925,738	繰越明許費繰越額	483,690
				翌年度純繰越額	1,442,048